

放課後等デイサービス ピースクラブコフジ
職員会議録（アンケート自己評価表について）

令和3年3月3日

1、 昨年度の改善点の結果

- ・保護者会の発足については各保護者の意見として特に必要ないとの意見が大多数の為、現在は必要ないと判断している。また、保護者同士の交流の場を例年通り予定をしていたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から一切を中止した。
- ・感染症対応のマニュアルは厚生労働省から通達があった新型コロナウイルス感染対応も含め順守するようにした。また、保護者から要望があった送迎時の災害対応を保護者に通知するようにしている。（別紙）
- ・毎月の会議を開催し、活動計画の確認や個人の状況に合わせた個別支援計画の作成を行った。
- ・前年度の引き続き、外部より自閉症に特化した研修センターの講師を定期的に招き入れ、職員研修等を通じて資質向上、保護者への療育等に関する相談が出来る様な時間を作った。
- ・利用前の情報収集の為、情報共有シートの記入を保護者同意の基、学校等に協力して頂いた。

2、 アンケート結果を踏まえた改善目標、支援内容の改善
（保護者等向けアンケートより）

- ・放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいの無い子供と活動機会について
→新型コロナウイルス感染予防のため実施していない
- ・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか
→父母の会等の発足については必要があれば検討していく。また、保護者会については新型コロナウイルス感染予防の為、今年度は実施していない

- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明する
- 緊急時、防犯マニュアルは既に策定している。今後は学校や他事業所と情報を交換し感染症対応マニュアルを策定する。策定したマニュアルは利用契約時に説明し、既に利用契約されている方にはお便りで周知する。また、送迎中の災害対応についても周知する

(事業者向けアンケートより)

- ・子どもの適応行動を図るために、標準化されたアセスメントツールの使用
- 継続して標準化されたアセスメントツールを使って再アセスメントを行い、深めていく

- ・子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた放課後等デイサービス計画の作成
- 毎月会議を行い、支援課題や自立課題の取り組みや成長に合わせた中期的な発達支援を共有する

- ・児童発達センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか
- 定期的に療育・研修センターの研修を受けている。また法人内の児童発達支援事業所と交流し、情報交換を行っている